

菜の花 収穫始まる 吉野川市

食用に菜の花を収穫する農家―吉野川市美郷恵美子



吉野川市美郷地区で、春の訪れを感じさせる食用の菜の花の収穫が始まった。四月上旬まで続

く。
美郷恵美子^{えびす}の農業芝高

正明さん^{あきら}の方では、生育時期の違う三種類の菜の花を計三十畝で栽培。菜の花のつぼみを茎や葉と一緒に約十五秒の長さで切り、収穫している。

三、四日置きに作業をし、一日に約二十キの収量があるという。

芝高さんは「秋に雨が少なかったので、形や色つやなどきれいに育っ

た」と満足そうだった。JA麻植郡美郷事業所によると、美郷地区では約十五年前から菜の花の栽培が盛んになった。毎年約四十八トを大阪や東京の市場に出荷している。現在は二百畝当たり例年並みの百三十一百五十円程度で取引されている。

一足早く 春の味覚